

# 11月23日は「茶碗の日」

11月23日。勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝し合うとの趣旨で制定された祝日です。宮中では新嘗祭がおこなわれます(天皇が新穀を天神地祇に供え、みずからもそれを食する祭儀)。多くの神社でも神饌し、直会(共食)が行われ、五穀豊穰に感謝します。茶碗(飯碗)に、出回り始めた新米は、いかにも美味しいそう。自分の好きな茶碗で愉しみましょう。

## 和をおりなす季節の「食と器」

11月23日は「茶碗の日」

### 新米

『日本書紀』斉明3(657)年9月の条には「有間皇子性酷(ひととなりさど)くして陽狂(うほりくるひ)すと云々」、利口な性格で病であるように装ったといえます。翌4年、先の孝徳天皇の忘れ形見、有間皇子は陰謀に加担した罪で逮捕され、紀の瀧湯の行宮に送られる途中、磐代海岸を通過した際に祈りこめてよんだ歌が、「磐代(いはしろ)の 浜松が枝(え)を 引き結び 真幸(まさき)くあらばまた還(かへ)り見む(万葉集 巻二(一四一)有間皇子)でした。万葉学者犬養孝氏によると、飯を椎の葉に盛るといのは、今日なをこの地方に伝わる神にささげる風習があるということです(参照：一鳥英治著「万葉集にみる食の文化」葦原(19930930))。また承平年間(10世紀前半)にできたわが国最初の漢和辞書「和名類聚抄」によると箸は「盛食器也」とあり、飯箸のこと。つまり、飯を盛る食器のことです。飯は万葉かなでも「飯」です。ところで、歌のいう飯はどんなものであったのでしょうか。

混ぜご飯・かて飯



卵掛



佃煮



11月23日。勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝し合うとの趣旨で制定された祝日です。宮中では新嘗祭がおこなわれます(天皇が新穀を天神地祇に供え、みずからもそれを食する祭儀)。多くの神社でも神饌し、直会(共食)が行われ、五穀豊穰に感謝します。茶碗(飯碗)に、出回り始めた新米は、いかにも美味しいそう。自分の好きな茶碗で愉しみましょう。

11月23日を「茶碗の日」として、あらためて新米と茶碗を愉しみにしたいと日本陶彩(株)は考えました。

## November 23 is "Chasen Day"

November 23 days. It is a holiday established with the intention of respecting work, celebrating production, and giving thanks to each other.

A shrine festival is held in the shrine (a festival in which the Emperor offers new grains to the Tenjin district and eats them).

Many shrines also worship shrines, meet directly (co-dinner), and thank the rich harvest.

The new rice that has begun to go around in the bowl is so delicious. Let's enjoy it with your favorite bowl.

Nippon Pottery Co., Ltd. wanted to make new rice and teacups enjoyable again, with November 23rd as "Chasen Day".

## 11 月 23 日是“纪念日”

11 月 23 日。这个假期旨在尊重工作，庆祝生产并互相感谢。

神社内举行了神社祭(天皇向天神地区提供新谷类并食用)。

许多神社还崇拜神社，直接见面(共同用餐)，并感谢丰收。

已经开始盛放在碗里的新米饭真好吃，让我们与自己喜欢的碗一起享用吧。

日本陶器株式会社希望在 11 月 23 日为“茶日”，再次制作新的米饭和茶杯。

## 11 월 23 일은 "그릇의 날"

11 월 23 일. 근로를 존중하고 생산을 축하 국민이 서로 감사하고 서로 취지로 제정된 국경일입니다.

궁중에서는 新嘗祭이 이루어집니다 (천황이 햇곡식을 텐진 치기 차려, 스스로도 그것을 먹는 제사).

많은 신사에서도 신찬하고 음복 잔치 (공 식)을 해 풍년에 감사합니다.

그릇 (밥 그릇)에 돌기 시작한 초보는 그야말로 맛있는 것 같다. 자신이 좋아하는 그릇으로 즐기세요.

11 월 23 일을 '그릇의 날'로 다시 햅쌀과 그릇을 즐거움으로하고 싶다고 일본 陶彩 (주)는 생각했습니다.